



川西

川西高等特別支援学校

学校だより 第24号

令和4年4月22日

夢をえがき 笑顔で 前進するために

校長 名川 由里子

新入生21名を迎え、全校生徒43名で5年目の川西高等特別支援学校がスタートしました。この4月に着任いたしました名川由里子（ながわゆりこ）です。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、コロナ禍やウクライナ情勢等、心痛む報道が多い今春ですが、新学期の校歌紹介の機会に、生徒の歌声による校歌CDを聴いて、そのメロディの美しさはもちろん、歌詞の素晴らしさにも心を打たれました。「夢を抱いた仲間たち 喜び 悲しみ 分かちあい いつも笑顔で支え合う・・・」希望にあふれる歌詞に元気が出るとともに、本校のグランドデザインを実感しました。現在、県の施策である「GIGAスクール構想」に基づき、ICT（情報通信技術）の積極活用のための環境が整えられつつありますが、目標は、ICT機器の活用技術の向上だけでなく、人と人のつながりを大切にし、協働と共生のためのツールとしてICTを活用できる力を伸ばすことでもあります。学校という学びの場で、一人一人の生徒が、他の生徒や教職員、地域の方々とつながり、夢を分かち合って一歩一歩前進し、達成感を持って過ごせる学校づくりを今年も目指していきます。また、新型コロナウイルス感染症に対しても、引き続き、手指消毒、マスク着用、換気などの基本的な感染症対策、3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保といった取組を徹底し、学習機会の保障や心のケアなどに力を尽くし、安心安全な学校づくりに努めてまいります。

令和4年度も、保護者の皆様や地域の皆様との繋がりを大切にしながら、日々の授業実践を充実させてまいりますので、変わらぬご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

令和4年度 グランドデザイン

教育目標 「夢をえがき 一歩一歩 前進する生徒」

目指す学校像

- 自立と社会参加に必要な知識、技能、態度を育む学校
- 一人一人のニーズに応じた進路を実現する学校
- 豊かな生活を送るための学びの場面を提供する学校

期待する生徒像

- 将来の夢や目標を語ることのできる生徒
- 自己を認め自分のペースで歩む生徒
- 学びや体験をQOL向上に活かそうとする生徒

指導の重点

- ◆ 学校、教職員、地域の三つの力を結集し、夢をえがき 一歩一歩 前進する生徒の学びを支える

◆ 生徒の学びを支える力

- 安心・安全な学校
危機管理・感染症予防対策と学習環境の整備、生徒が安心して学べる学校
- 専門性の高い教職員
生徒一人一人の個性を伸ばし、適切な支援ができる教職員
- 将来を支える地域
地域の支援者・資源の効果的な活用、関係機関・保護者との連携

主な取組

【安心・安全な学校】

- 様々な場合を想定した事前の事故防止の徹底
 - ・想定別避難・防災訓練と校外活動での安全対策
 - ・感染症予防対策による健康安全指導の充実
 - ・スマホ・SNS、性に関する教育・いじめ未然防止と人権教育
- 校内外の環境整備
 - ・清潔感ある校内の雰囲気
 - ・分かりやすい掲示類
 - ・校地・校舎の改修と有効的活用
- 職場環境の充実
 - ・教職員の働き方改革推進
 - ・同僚性を高め、教育課題をディスカッションできる教務室
 - ・教職員の心身の健康保持による指導力向上

【専門性の高い教職員】

- 社会参加と自己実現を促す教育課程の編成
 - ・職業教育実践の充実と段階に応じた実習の設定
 - ・全職員による「打合せ→実践→反省→改善」サイクルによる授業改善
 - ・個別の指導計画・教育支援計画の作成・活用
- 研修の充実
 - ・タブレット等ICT機器活用の推進とリテラシーの理解
 - ・障害の病理や特性などの基本研修の実施
 - ・魚沼教育フェスタ参加を始めとした他校との合同研修実施
- 特別支援教育におけるセンター的功能の發揮
 - ・共生社会実現の視点
 - ・小中高等学校等のニーズに応じた支援
 - ・HP掲載やメディアへの取材依頼等による積極的な情報発信

【将来を支える地域】

- 福祉、労働、医療機関等と連携した進路指導
 - ・就労支援、生活支援及び移行支援の充実
 - ・支援会議、ケース会議等の設定と協力依頼
 - ・ニーズに応じた進路先の開拓
- 中学校等との連携
 - ・十日町市及び津南町特別支援教育中高連携事業の取組
 - ・定期的な就学・進路相談会の開催及び情報発信
 - ・中学校訪問説明会実施による高等部の理解促進
- 地域の資源を生かした教育活動の充実
 - ・スポーツクラブ等外部機関との連携
 - ・芸術祭等への参加・協力
 - ・余暇活動への支援

川西高等特別支援学校 職員一覧（令和4年）



教諭(産休育休中)
小川原ひとみ



栄養教諭
猪貝淑子



よろしくお願いします



《令和3年度末 転出職員》

8名の教職員が転退職いたしました。

転出入職員のご挨拶

小堺さとみ 校長

素直で何事にも前向きに取り組む生徒と共に過ごした3年間はかけがえのない宝物です。5年目の春を迎えた川西高等特別支援学校ここで学ぶすべての生徒にエールを送り、お別れの挨拶とします。

転出先：県立新津南高等学校

井部 茂子 先生

養護教諭39年が終了します。コロナ禍、感染症対策に御協力いただき、ありがとうございました。元気をくれた子ども達、保護者の皆様、お元気で。

＜再任用退職＞

村山 恵美子 先生

5年間生徒や保護者の皆様から元気をもらい、充実した学校生活を送ることができました。ありがとうございました。第二の人生でも清掃を頑張ります。

＜定年退職・再任用＞転出先：見附市立見附特別支援学校

北澤 千秋 先生

今年度は卒業学年の担任を務めさせていただき、保護者の皆様をはじめ、職場の先輩方、地域の方々など多くの方に支えていただいた一年間でした。2年間、本当にお世話になりました。

＜新採用＞ 転出先：県立長岡向陵高等学校

窪田 幸子 先生

時には立ち止まり、一歩一歩一生懸命に前進するみなさんの姿に元気をもらい、大切なことを教えてもらった充実した毎日でした。4年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

＜新採用＞ 転出先：県立小出特別支援学校

三宅 克也 学校技術員

このたび定年退職いたしました。永きにわたり、元気に勤務できたのは、皆さんの若いエネルギーを糧として職務を全うできたことと感謝しています。引き続き、心機一転頑張ります。

＜定年退職・再任用＞

波形 喜利子 主査

4年間、本当にありがとうございました。毎日、生徒とのふれあいに癒やされ、過ごさせていただきました。4月から川西特支が恋しくなったら、青い服を着て頑張りたいと思います。

転出先：十日町整備部総務課

矢口 恵子 業務補助員

2年と7ヶ月お世話になりました。生徒達の元気で爽やかな挨拶が仕事の励みになりました。これからもコロナに負けず、それぞれの道を進んでいってください。

＜退職＞

《令和4年度 転入職員》

名川 由里子 校長

前勤務先：高田北城高等学校

松代高校に勤務したことがあり、懐かしい十日町で勤務できることに感謝しています。皆さんと協力し全力で頑張ります。よろしくお願ひいたします。

横山 めぐみ 先生

前勤務先：柏崎特別支援学校

自然豊かでアート作品がたくさんあるこの地で勤務できることを嬉しく思います。気持ちを新たに頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

清田 勝也 先生

前勤務先：月ヶ岡特別支援学校

四季折々の景色あるこの十日町での生活が今から楽しみです。皆さんと一緒に楽しく元気に頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

大野 雅也 先生

前勤務先：南魚沼市立総合支援学校

4年ぶりの十日町勤務です。緊張して夜しか眠れない日々です(笑)はじめましての人も、そうでない人も、これからよろしくお願ひいたします！



磯部 理那 先生

前勤務先：小千谷市立総合支援学校

はじめまして。初めてばかりでソワソワ、ドキドキしていますが、一緒に楽しみたいです。よろしくお願ひします！

木村 彩乃 先生

前勤務先：津南町立津南中学校

みなさんとの生活を楽しみにしてきました。いち早くみなさんの顔と名前を覚えられるよう、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

村田 敏恵 先生

前勤務先：小出特別支援学校

久しぶりの十日町勤務にワクワクしています。おいしい食べ物、温泉が大好きです。早く皆さんと仲良くなりたいです。よろしくお願ひします。

加藤 理沙 先生

前勤務先：長岡市立日吉小学校

初めての十日町、初めての特別支援学校にドキドキワクワクしています。川西の素敵なところをたくさん知りたいです。よろしくお願ひします。

高橋 純 主査

前勤務先：津南中等教育学校

かつての「ふれあいの丘分校」以来、13年ぶりの勤務となります。当校の発展と円滑な運営に微力ながら携わる所存です。よろしくお願ひします。

山本 悠人 業務補助員

新採用

3月に川西高等特別支援学校を卒業し、業務補助員として働くことになりました。母校で仕事ができるのでとても嬉しいです。頑張ります。

令和4年度 第五回 入学式

4月8日（金）21名の新入生を迎えて、第五回入学式が行われました。学年主任の呼名に、新入生は緊張しながらも、それぞれが精一杯の返答をする姿に、これから始まる高等部生活への意気込みが感じられました。また、録音ではありましたが在校生を代表して、生徒会副会長の柳陽向さんから、歓迎の気持ちを伝えるとともに、川西高等特別支援学校が「職業」の学習に力を入れていること、仲間と協力しながら自分の力を発揮するスポーツフェスタややまゆり祭などの行事について紹介されました。新入生が1日も早く、生き生きと学校生活を送ることができるよう、教職員一同、全力でサポートしていきます。

